

リスク管理とコンプライアンス(法令等遵守)の態勢

リスク管理態勢

多様化・複雑化する金融業務には常に予測できないリスクがともないます。また、お客さまの多様化・高度化するニーズにお応えするためにも、さまざまなリスクを適切に管理することによって、経営の健全化を維持・向上しつつ適切な収益を確保し、安定的な経営を行っていく必要があります。

足利小山信用金庫では、リスク管理態勢の強化を経営の重要課題と位置づけ、経営陣が積極的に関与し、リスク管理委員会のもとで主管部署が中心となり業務運営に関わるリスク管理と平成18年度末に導入された新BIS規制(バーゼルⅡ)に基づいたリスク管理に取り組んでいます。

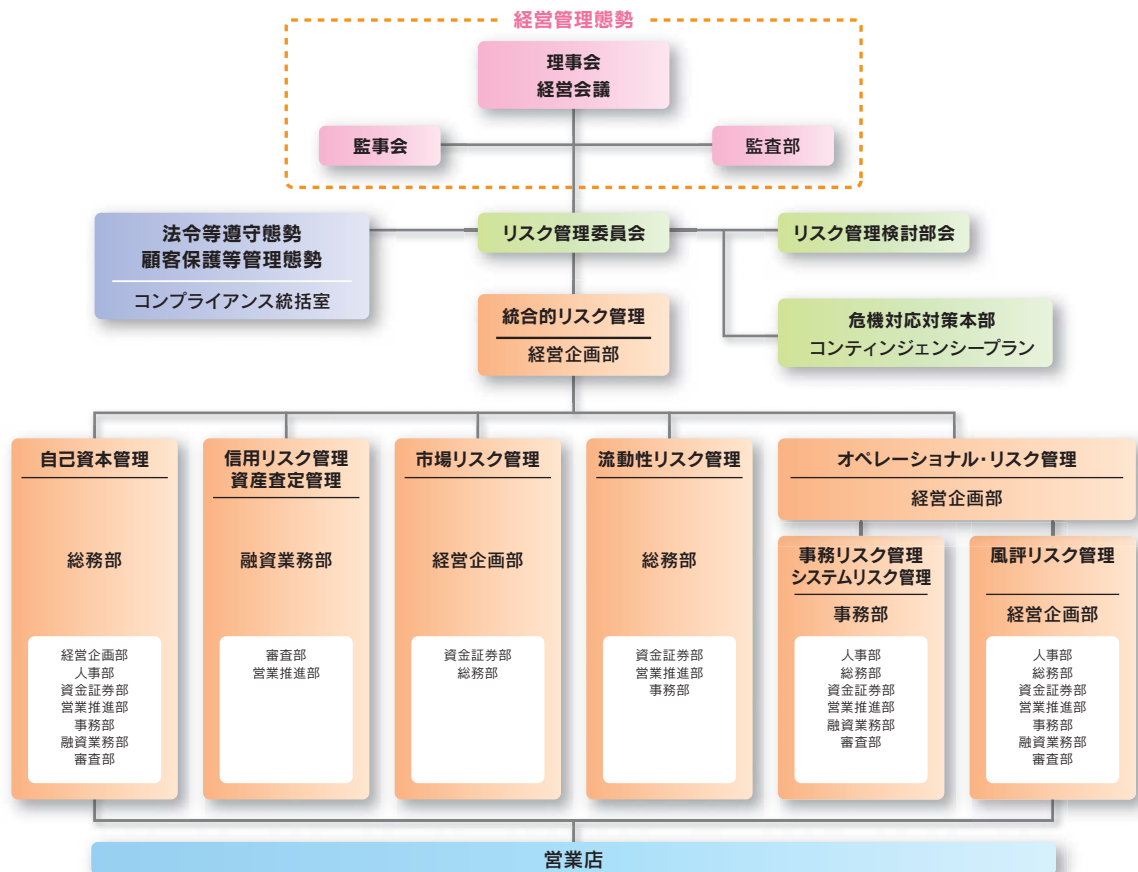
金庫業務の健全性・適切性を確保するための態勢の整備に係る基本方針として「内部管理基本方針」を定めています。

また、「内部管理基本方針」のもと、業務の全てにわたる法令等遵守、顧客保護等の徹底および各種リスクの正確な把握、適切な管理・運営を行うための基本方針として「リスク管理基本方針」を定めています。

各業務執行に伴い発生する信用リスク、市場リスク、流動性リスク、オペレーショナル・リスク(事務リスク、システムリスク、風評リスク等)は統合的に管理する必要があります。このため、「統合的リスク管理規程」を定め、これらのさまざまなリスクを正しく把握し、個別の方法で質的または量的に評価したうえで経営体力(自己資本)と対照することによって金庫全体のリスクの程度を判断し的確な対応を行うなど、統合的なリスク管理機能の実効性を確保しています。

● 統合的リスク管理体制

(平成20年10月1日現在)



内部監査態勢

足利小山信用金庫は、内部監査部署として監査部を設置しています。監査部は、理事長直轄の組織として他の業務部門から分離され、独立かつ客観的な立場から業務の効率性、リスク管理の適切性、財務報告の信頼性、法令等および庫内諸規程の遵守など内部管理態勢の適切性および有効性の検証を行い、評価および問題点の改善を通じて、金庫の健全かつ適切な業務運営に資するために実効性の高い内部監査の実施に努めています。

また、経営の健全性・公平性の確保に寄与し、お客さまや地域社会からの信認を高め、真に顧客第一主義を実現することを基本と考えています。

コンプライアンス(法令等遵守) 態勢

足利小山信用金庫は、コンプライアンスをCSR（企業の社会的責任）を遂行するための基本原則として捉え、全役職員が法令・規定などを遵守した態勢で業務活動を行っています。

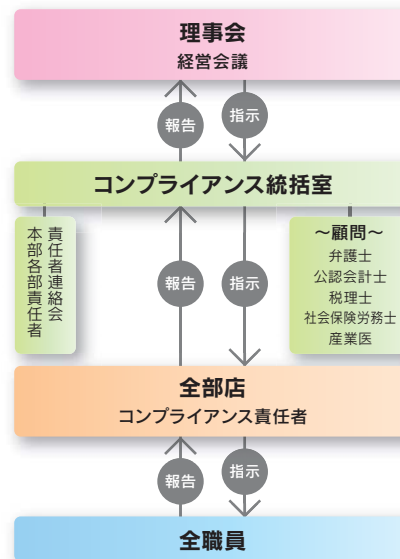
コンプライアンスの実践計画書として「コンプライアンス・プログラム」を理事会での決定により毎年度作成しています。コンプライアンスに沿った適切な業務を行うためのガイドラインとして、「コンプライアンス規定」「法令遵守マニュアル」および「足利小山信用金庫職員の行動指針」を制定し、適宜・適時に改正しています。また、コンプライアンス違反行為等の早期発見と是正を図ることを目的とした「内部通報制度規程」や当金庫が信用金庫として社会的使命と公共性の自覚と責任を全うする金融機関としての基本的方針や行動基準を定めた「信用金庫行動綱領」を制定しコンプライアンス態勢の強化を図っています。

法令等遵守の態勢として、コンプライアンス統括室を置き、各部・各営業店にはコンプライアンス責任者を配置しています。また、本部部署の責任者は「定例報告」を、営業店の責任者は「コンプライアンス・レポート」を四半期ごとにコンプライアンス統括室に提出しています。同統括室は、これらのレポートから問題点を抽出・分析した報告書を理事長に報告し、早期改善を図っています。



コンプライアンス
新入職員研修会

●コンプライアンス体制図



個人情報保護について

当金庫は、お客様からの信頼を第一と考え、個人情報の適切な保護と利用を図るため、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）および金融分野における個人情報保護に関するガイドライン、その他の関係法令等を遵守するとともに、その断続的な改善に努めます。また、個人情報の機密性・正確性の確保に努めます。

個人情報に関する相談窓口

ご質問や開示請求等…事務部
TEL:0284-21-8102
FAX:0284-21-7311
Eメール:jimu@ashikagaoyamashinkin.co.jp
苦情等…コンプライアンス統括室
TEL:0284-21-8100
FAX:0284-44-0141
Eメール:comp@ashikagaoyamashinkin.co.jp